



報 道 発 表

令和 7 年 2 月 19 日

神 戸 税 関

神戸税関管内における関税法違反事件の概要（令和 6 年）

神戸税関管内*において、令和 6 年に告発した関税法違反事件についてお知らせします。

* 兵庫県、鳥取県、島根県、岡山県、広島県、徳島県、香川県、愛媛県、高知県

1. 不正薬物

不正薬物密輸入事件の告発件数は 6 件（前年比 約 54%減）、押収量は約 1,174g（同 47%減）であった。うち 2 件については、神戸税関にて摘発された事件であり、その他 4 件については他税関で摘発され、当関に事件引継ぎされたものであった。

(1) 覚醒剤

告発件数は 1 件、押収量は約 0.1g であり、薬物乱用者の通常使用量で約 5 回分、末端価格にして約 6,600 円に相当する。

なお、本件は神戸税関岡山空港税関支署が摘発した事件である。

(2) 大麻

告発件数は 3 件、押収量は大麻濃縮物（ペースト状、液体状）が約 57g であり、うち 1 件については、神戸税関にて摘発、告発した事件である。

(3) 麻薬

告発件数は 2 件、押収量はケタミンが約 491g、サイロシビン及びサイロシンを含有するきのこ類（マジックマッシュルーム）の菌糸体を含む菌床が約 627g であった。

2. 知的財産侵害物品



知的財産侵害物品（商標権侵害物品）の告発件数は 1 件、有名ブランドの商標権を侵害するネックレス等 887 点を押収した。

3. 不正輸出


仕向地を偽って不正に輸出された冷凍牛肉不正輸出事件について 1 件（冷凍牛肉 計 33,632.1kg 相当）を告発した。

○不正薬物密輸入事件に係る主な告発事例


【台湾来覚醒剤密輸入事件】

 	告発年月	令和6年5月
	摘発官署	神戸税関岡山空港税関支署
	摘発年月	令和6年3月
	事件概要	神戸税関岡山空港税関支署は、台湾からの航空機旅客による覚醒剤を密輸しようとした事案について、岡山県警察との共同調査（捜査）により告発した。

【アメリカ合衆国来大麻密輸入事件】

	告発年月	令和6年5月
	摘発官署	横浜税関川崎外郵便出張所
	摘発年月	令和5年8月
	事件概要	神戸税関高知税関支署は、アメリカ合衆国来通常郵便物を利用し、大麻ペースト約1gを密輸入しようとした事案について、高知県警察との共同調査（捜査）により告発した。

【アメリカ合衆国来大麻密輸入事件】


	告発年月	令和6年12月
	摘発官署	神戸税関
	摘発年月	令和6年11月
	事件概要	<p>神戸税関は、外国貿易船から船員交代による下船のため上陸してきた船舶乗組員が、大麻リキッドを密輸入しようとした事案について、兵庫県警察との共同調査（捜査）により告発した。</p>

【スペイン王国来麻薬密輸入事件】

 	告発年月	令和6年7月
	摘発官署	横浜税関川崎外郵出張所
	摘発年月	令和5年8月
	事件概要	<p>神戸税関は、スペイン王国来小包郵便物を利用し、麻薬であるサイロシビン及びサイロシンを含有するきのこ類（マジックマッシュルーム）の菌糸体を含む菌床約 627g を密輸入しようとした事案について、兵庫県警察との共同調査（捜査）により告発した。</p>

○知的財産侵害物品密輸入事件に係る告発事例

【中華人民共和国来商標権侵害物品密輸入事件】

	告発年月	令和6年2月
	摘発官署	大阪税関大阪外郵便出張所
	摘発年月	令和5年11月、12月
	事件概要	神戸税関は、中華人民共和国来国際郵便物を利用し、イヴ・サン・ローランの商標権を侵害するネックレス等 887点を密輸入しようとした事案について、兵庫県警察との共同調査（捜査）により告発した。

○不正輸出に係る告発事例

【牛肉不正輸出事件】

告発年月	令和6年6月
事件概要	神戸税関は、令和5年8月24日及び同年10月13日、冷凍牛肉を輸出申告する際、日本産牛肉の輸入が厳しく制限されている中華人民共和国香港特別行政区又は中華人民共和国が最終仕向地であったにもかかわらず、規制の緩いカンボジア王国のプノンペンを最終仕向地とした虚偽の輸出申告を行っていた事案について告発した。